

平成17年(2005)12月5日～12月7日

第6回出雲市議会(定例会)

一般質問通告

第 6 回出雲市議会一般質問通告目次

1 2月5日(月) 9:30 開会			1 2月6日(火) 9:30 開会			1 2月7日(水) 9:30 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	米 山 広 志	1	1	珍 部 全 吾	7	1	松 村 豪 人	14~15
2	勝 部 順 子	1~2	2	直 良 昌 幸	8	2	遠 藤 力 一	15~16
3	杉 谷 寿 之	3	3	長 岡 幸 江	8~9	3	多久和 康 司	17
4	牛 尾 尚 義	4	4	山 根 貞 守	9	4	西 尾 敬	17~19
5	長 廻 利 行	4	5	石 川 寿 樹	10~11	5	坂 根 守	20
6	曾 田 盛 雄	5	6	大 国 陽 介	12~13	6	板 倉 一 郎	20
7	高 野 成 俊	6	7	多々納 剛 人	14	7	萬 代 弘 美	21

平成17年度(2005)第6回出雲市議会(定例会)一般質問通告

質 問 者		2 2 米 山 広 志	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 学校幼稚園教育関係について	1. 自動車駐車料の導入の経過 2. 納入の対象者 3. 納入総額と財源 4. 旭丘中学校の教育環境整備	市 長	
2. 旧多伎町の諸問題について	1. 総額7億7千万円の補助金についての所見 2. 譲与された地番と地積、多伎の郷と社協多伎支所との地上権設定及び賃貸契約 3. 双方代理の禁止規定に抵触していないか。	市 長	
3. ピオニイズムについて	1. 研修生の宿泊施設の問題点の打開策	市 長	

質 問 者		2 1 勝 部 順 子	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 行政改革と行政サービスの向上について	1. 補助金の適正執行について 補助金交付手続きの現状と、再点検について 選定過程の透明化の必要性について チェック体制の強化について 2. ISO9000シリーズ認証取得について 住民サービス向上のために、サービスの国際規格である「ISO9000」シリーズの国際的な標準規格の取得について、市の考えを伺います。	市 長	

	<p>3. コールセンターの設置について</p> <p>役所に関するどんな問い合わせにも、基本的に一カ所に対応することと、早朝から深夜まで年中無休で利用できるコールセンターの開設について、市の考えを伺います。</p>		
2. 市立図書館の現状と課題について	<p>1. 新出雲市には、図書情報センター・平田図書館・佐田図書館・海辺の多伎図書館・大社図書館・湖陵図書室があり大変恵まれた環境にあります。今後、各図書館の特色を活かした利用法などが期待されます。各図書館のネットワーク化についての考えを伺います。</p> <p>2. 各図書館(室)の司書職員の配置状況について</p> <p>3. 市立図書館と学校図書室との連携についての考えを伺います。</p> <p>4. 図書情報センターの駐車場が狭隘で、市民の皆さんに不便をかけています。駐車場の確保、またそれに代わる利便性についての考えを伺います。</p>	市長	
3. 国民健康保険事業について	<p>1. 収納状況と収納率向上のための取り組みについて</p> <p>新出雲市の保険料の収納状況と、滞納者の実態について収納率向上の対策と成果について、伺います。</p> <p>国保料を納付しやすくするために、12回納付の実施はできないのか伺います。</p> <p>2. ジェネリック医薬品の普及促進について</p> <p>ジェネリック医薬品は、新薬メーカーとは別な他のメーカーが厚生労働省の製造承認を受けて新薬と同一成分、同一効能、同一効果で販売される後発医薬品のことです。新薬と比べて、薬の価格である(薬価)が安くなっています。ジェネリック医薬品が普及すれば、患者負担の軽減がなされ、医療費の中で大きな割合を占める薬剤費の抑制の効果が期待されます。患者負担の軽減という観点から、有効性・安全性が確立されているジェネリック医薬品を使用してはと考えます。市の考えを伺います。</p> <p>3. 生活習慣病の予防について</p> <p>医療費抑制ためにも、生活習慣病対策が大変重要です。出雲市では、生活習慣病の予防策についてどのようにお考えでしょうか。取り組みの状況と、今後の方針について伺います。</p>	市長	

質 問 者	33 杉 谷 寿 之
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．水産、漁業振興について	<p>1．新市の水産、漁業振興について 新市の水産、漁業の現状をどのように把握しているのか。 平成17年度の重点事業の概要と来年度以降への取組みについて 県1漁協への合併が進んでいる中で我市における漁業振興対策はどのような方策が考えられるか。 「21世紀出雲のグランドデザイン」の中では、どのように位置づけられるのか。 当面の課題として魚市場問題がある。この件についての対応を問う。 市としての漁業振興条例の制定について</p>	市長	
2．新市の商工業に対する金融制度について	<p>1．市における商工業者に対する金融支援政策について 旧市町には、夫々特徴のある金融諸施策があったが、その現状はどのように実施されているのか。また、今後の取組みと改革について問う。</p>	産業振興部長	
3．北山地区の振興について	<p>1．北山地区の過疎対策について 大社地区から平田地区にかけての沿岸部の諸集落の現状は、その自然条件の中、非常に厳しいものがある。現在の状況をいかに把握しているのか伺う。 市行政としてどのように取り組んでいくのか。特に住環境、道路等の問題、過疎高齢化、鹿被害などについて</p>	市長	

質問者	23 牛尾尚義
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 平田地区に計画されている風力発電用風車の建設について	<p>1. 建設予定地は適当か。 古来の風景への影響をどの様に考えているか。 宍道湖周辺の景観整備事業など、他の政策と矛盾しないか。 景観保全を求める声はないか。</p> <p>2. 地元のメリットは何か。</p> <p>3. 他に代替地、或いは代替案はないか。</p>	市長	

質問者	30 長廻利行
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲観光協会の組織強化について	<p>1. 2市4町の観光協会が合併され、出雲観光協会が発足されたが、その組織強化を図るための法人化について伺う。</p> <p>2. 専門的知識を有する人材が必要と思われるが、専務理事等の職員を広く公募する考えはないか。</p>	市長	
2. ご縁広場の拠点整備について	<p>1. ご縁広場の拠点整備については、21世紀大社門前町開発調査検討会議において検討されているが、その検討状況について伺う。</p> <p>2. ご縁広場に湧出した温泉について、その活用が大いに期待されているところであるが、温泉活用の方向性について伺う。</p>	市長	
3. 日御碕地区の振興策について	<p>1. 主要地方道大社日御碕線にある二俣1号トンネルの整備促進について伺う。</p> <p>2. 眺瀾荘やシーサイド日御碕といった老朽化施設などの撤去について伺う。</p>	市長	

質 問 者	10 曾 田 盛 雄
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．農業用水確保対策事業について	<p>1．国営農業用水の再編対策について 主要工事計画の中に農業用水の確保と更なる効率的な利用のため、老朽化した揚水機場及び用水路の改修や汐止堰の新設等を行う。としてあるが、具体的な計画と順番は。</p> <p>2．排水機場の取り組みは。 海、湖水面上昇傾向の中、治水問題と絡めて伺う。</p> <p>3．老朽化した溜池の改修支援は。 中山間地域で溜池の改修は、最近では行われていない。工事支援の対応策は。</p>	市 長 担当部長	
2．温暖化防止推進事業の取り組みについて	<p>1．風力発電への取り組みについて 二酸化炭素削減の効果から地球温暖化の防止に繋がり、又地元には関連道路などの基盤整備による地域振興への期待が大きい事業計画の取り組みについて、県なり、市の対応策は。</p> <p>2．環境まちづくり協議会の取り組みについて 設立総会後の活動状況と発電施設の現況は。</p> <p>3．東部工業団地への企業誘致状況について 米余り現象の中で集落営農も出来ない地域で、米に変わる農業参入の企業を応援、誘致する対応策は。</p>	市 長 担当部長	
3．環境保全について	<p>1．河川の草刈の取り組みについて 宍道湖なぎさ公園、湖遊館周辺等、公共用地の草刈、環境整備についての補助金なり、対応支援は。</p> <p>2．海岸の漂着ごみ問題について ハングル文字や中国の表記があるものが多い状況とか、地元なり、市だけで対応できるのか。</p>	市 長	

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．名誉市民制度について	<p>1．名誉市民制度の今後 新市においてどの様な所感か。</p> <p>2．継続ならば、 今後の人選について 市民葬のあり方について</p>	市 長	
2．人口減少と土地価格の下落について	<p>1．人口減少について 今回の国勢調査により島根県はついに75万人の人口を割ってしまった。 人口減少対策について 新産業の創出について</p> <p>2．土地の下落について 地方の地価下落が現実になったが、 対策は何か。 固定資産税に対する影響は。</p>	市 長	
3．新市の保育園と第三者評価事業について	<p>1．新市の保育園 公立保育園（旧出雲市1園、旧平田市2園、旧佐田町2園、旧大社町1園） 今後の民営化についての所感 公立、私立の違いは何か。</p> <p>2．第三者評価事業 事業の導入が県の指導のもと行われているが、出雲市の基本的考え方について 各公立、私立の保育園に採用する考えはあるか。</p>	市 長	

質問者	15 直良昌幸
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. イズミ出店について	1. 開発協議の現状について 2. 地域住民との協議について 3. 開発についての市としての対応策について 交通対策 治水対策 既存の商店街への対策 4. 開発に関する市の投資と税収見込みについて	市長	

質問者	17 長岡幸江
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地方分権時代に対応するまちづくりについて	1. 出雲市の課題について 都市基盤、広域交通網と都市拠点の整備 循環型社会の構築と良好な環境の保全 教育の充実と人材育成 地域活動支援と住民参加の推進 少子化社会、人口減少時代への対応 行財政改革と地方分権の推進 地域づくりの哲学が問われる今、なぜ自立なのか、改革なのか その趣旨について市民にご理解いただき、共生社会の原点に立ち、それぞれの課題に向けても同じく基本理念を踏まえ、市民と行政が協働で自立を目標に、当市の課題解消に取り組むことが、地方分権に対応するまちづくり戦略の根幹ではと考えるが、いかがお考えか。 2. 将来像実現への基本方策について	市長	

	<p>21世紀産業都市。出雲神話観光大国。環境先進都市。人材育成都市。都市・交流拠点。健康文化都市としてのそれぞれの創造。</p> <p>新たな変革の時を迎え、政策手腕・力量が問われます。地球化時代と云われています。広い視点から、当市の課題を踏まえ、将来像実現を目指し、どのような行財政改革の基に、事業の選択・優先順位を考慮し、限られた財源を効率的に運用し、未来に誇れる神話大国出雲を構築していくお考えか伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	4 山根貞守
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 少子化対策及び子育て支援体制について	<p>1. 新出雲市において「子育て事業課」が新設されましたが、これを更に進めて「少子化対策課（仮称）」を新設をして子育て支援にとどまらず、地域全体の理解と責任として、商工会議所、企業等にも積極的に協力要請の働きかけを行うなど、職場での出産への理解、職場復帰後の身分保障等を含めた少子化対策を推進する考えは無いのか伺う。また、こうした取り組みへの協力企業への公的資金助成を含めた取り組みをする考えが無いのか伺う。</p> <p>2. 核家族化が進む中で、保護者の方が今保育に求めているのは、従来の保育園の保育ではありません。低年齢児保育、障害児保育、延長保育、子育て支援事業等いかに今の時代に合った特別保育事業の導入による子育て支援だと思いますが、現時点では新出雲市管内での、各保育園の特別保育事業導入には大きなバラツキがあります。どこの保育園においても平等な特別保育が受けられるようにすべきですが、一部の公立保育園を除いたほとんどが社会福祉法人が経営する保育園でありますから、一方的に市がどうこう、という事にはならないと思いますが、出雲市が園児を保育園に措置をする以上は、平等な保育がどの保育園でも受けられるように、社会福祉法人の取り組みだけにゆだねる事の無いように、早急な対応に対する市長の見解を伺う。</p>	市長	

質問者	9 石川 寿 樹
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1．施設園芸農家への原油高騰支援策を	<p>1．原油価格高騰が施設園芸農家の経営に及ぼす影響 例えば、出雲の特産であるぶどう栽培では、どのような影響が出てくるのか。(10アール当たりで具体的な説明を)</p> <p>2．国、県、JAグループの支援対策 国や県は、どのような対策を講じているのか。 JAグループは、どのような対策を講じているのか。</p> <p>3．市の支援対策 国、県、JAグループの対策を踏まえ、市としてはどのような支援策を考えているのか。</p> <p>4．石油依存型農業からの転換 原油価格の高騰は当分続くと想定されるが、今後、石油依存型農業からの転換を誘導するような市独自の施策を講ずる考えはないか。</p>	市長 産業振興部長	
2．自治協会の加入問題	<p>1．地区自治協会への加入状況 現在の加入状況は、どのようになっているのか。 過去(例えば、5年前)と比較し、加入状況はどうか。</p> <p>2．地区自治協会の加入促進への取り組み 地区自治協会では、加入促進に向けてどのような取り組みが行われているのか。 地区自治協会の取り組みに対し、市はどのような支援策を講じているのか。 加入が進まない原因として、受け入れ側(地区自治協会)にも問題があると思われるが、この点についてどのように認識しているのか。</p> <p>3．加入促進への支援策 今後、加入を促進するため、市としてどのような支援策を講じていくのか。</p>	市長 政策企画部長	

<p>3．生活道路・下水路改良へ積極的な予算配分を</p>	<p>1．生活道路・下水路改良の三ヵ年計画について 生活道路や下水路の改良について、これまで旧出雲市では三ヵ年計画により行われてきたが、合併後、この計画の扱いはどのようなになっているのか。 また、旧出雲市を除く他市町では、どのような形で改良が進められてきたのか。</p> <p>2．用地の無償提供について 生活道路や下水路の改良を行う場合、旧出雲市では用地を無償提供することが慣例化されてきたが、旧出雲市を除く他市町では、どのような形で行われてきたのか。 合併後、こうした慣例は統一化されたのか。 統一化されていないとすれば、何時までに、どのような形に統一していく考えか。</p> <p>3．生活道路・下水路改良への積極的な予算配分を 生活道路や下水路の改良に係わる予算は、本年度いくらか。 土木費全体に占める比率は、どのようなになっているのか。 平成18年度予算で、生活道路や下水路の改良事業に積極的な予算配分を行う考えはないか。</p>	<p>市長 建設事業部長</p>	
<p>4．古志地区の採石場跡地の利活用</p>	<p>1．採石法に反する採取について 某業者により採石法に反する採取が行われており、古志採石対策協議会では、島根県出雲土木事務所に対し、再三改善措置を講ずるよう要請が行われている。市としても、県に対し、地元の対策協議会と連携して働き掛けるべきではないか。</p> <p>2．採石場跡地の利活用 古志地区の採石事業も、10年程で終了すると言われている。約140ヘクタールにも及ぶ広大な跡地の利活用について、今から専門の検討機関を設置し、構想をまとめておくべきではないか。</p>	<p>市長 財政部長</p>	

質問者	1 大 国 陽 介		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「高い」水道料金につながる尾原ダム受水の見直しを	<p>1. 旧平田市の受水計画について 平成2年に旧平田市が県へ要望した「日量3600トン」の具体的根拠を伺う。また、受水を予定している地域はどこなのか。人口減少の中で、水需要予測が適当なのかどうか、受水予定地域の将来人口の予測を伺う。</p> <p>2. 合併にともなう計画の変更について 合併後、尾原ダムからの受水量に変化はないのか。市長の所見を伺う。 合併にともない県からの計画変更の問い合わせがあったのかどうか伺う。</p> <p>3. 水道料金への影響について 尾原ダム本体の事業費が増加しているが、受水した場合に、市の負担増加にはならないのか伺う。 平均供給単価はトンあたり170円と試算しており、水道料金の値上げにつながる可能性があるが、所見を伺う。</p> <p>4. 高料金の尾原ダム受水は見直すべき 参画市町の実際の契約水量が需要予測水量に達しない場合は、料金単価が高くなると指摘している。参画市町のうち最も大きな割合を占める松江市が見直しを検討しているが、所見を伺う。 高い「尾原ダム受水」の見直しを求めるが、いかがか、市長の所見を伺う。</p>	市長 担当部局長	
2. 神戸川工業用水について	<p>1. 受水計画水量について 平成15年に行われた市内既存企業へのアンケート結果をもとに、給水の見直しが行われたようだが、受水量減少の要因は何か伺う。 平成15年時点で、出雲市では日量9300トンの受水計画であり、うち「新ビジネスパーク」での受水量が日量6500トン</p>	市長 関係部局長	

	<p>となっているが、「新ビジネスパーク」への進出企業が計画量を利用するという根拠は何か伺う。</p> <p>既存企業への供給見込みの具体性を伺う。</p> <p>県に対して、受水を要望してきた出雲市の責任は大きいと考えるが、所見を伺う。</p>		
3．市行政の市民への対応について	<p>1．窓口対応について 生活保護や介護保険などの相談者対応について市民の立場に立った対応を求める。</p> <p>2．公共料金滞納者への対応について 保育料滞納世帯に対する児童手当からの引き去りについて ア 本人の承諾なしに行われていたが、これまでの対応状況を伺う。 イ 住民の暮らしを支えるべき自治体としてやってはならないことだと考えるが、部長、市長の所見を伺う。 悪質滞納者とされる定義は何か伺う。 滞納世帯への相談対応について、それぞれの部局の連携はどのように行われているのか伺う。</p>	市長 関係部長	
4．青年の雇用問題について	<p>1．最低賃金について 鳥根県の最低賃金が612円/時であるが市長の所見を伺う。</p> <p>2．若年者就業支援センターについて 早期の設置と施設充実を求めるが、今後の見通し及び内容を伺う。</p>	市長 関係部長	

質問者	7 多々納 剛 人
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域という視点での 少子化対策について	1. 少子化対策の政策的な考えを伺う。 2. 次世代育成行動計画のニーズ調査の結果と実情について伺う。 3. 現在までの次世代育成支援事業の成果と課題 4. 「いきいき子供プラン」を今後どう進めていかれるのか伺う。	市 長	
2. 指定管理者制度の課 題と取り組みについて	1. 指定管理者制度の目的について伺う。 2. 公共責任の維持が懸念されるが考えを伺う。	市 長	

質問者	2 松 村 豪 人
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市立総合医療セ ンターについて	1. 公的病院としての役割について 総合医療センターが担っている政策的医療とその必要性につ いて 公的病院が行う政策的医療は、一般医療と異なり不採算となる傾 向がある。採算性も大事だが、官民の役割分担のなかで、公的病院 しか提供できない医療もあり、これについて理解を得ていくことが 重要。 現在、総合医療センターにおいて提供している政策的医療とその 必要性については。 2. 総合医療センターを公的病院だからこそなし得る障害者（児）リ ハビリテーションと医療の拠点にすることについて 障害者（児）リハビリテーションを実施することについて 「出雲市立総合医療センター改革推進委員会」中間まとめでは、 今後、リハビリテーションのさらなる取り組みを行うこととして いる。	市 長	

	<p>精神運動発達遅滞、自閉症や学習障害、てんかんなど生まれながらにして障害を持った人、病気やけがにより身体に障害を持った人に対するリハビリについて、公的病院だからこそ可能な取り組みを行っていくことが大事と考えるがどうか。</p> <p>障害者自立支援医療の指定医療機関となることについて</p> <p>障害者自立支援法が成立したが、指定の見通しは</p> <p>3. 市民サービスの向上について</p> <p>総合医療センターのサービスをさらに向上させるため、内外を対象にアンケートを実施し、業務に反映させてはどうか。</p>		
--	--	--	--

質問者	3 遠藤 力一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 介護保険事業におけるサービス利用者保護と介護財政の健全化について	<p>1. 不正請求の実態について</p> <p>介護報酬の不正請求にはどのようなものがあるか。不正の形態・種類を伺う。</p> <p>事業者に対してどのような指導をおこなっているか。</p> <p>不正請求・受領の発覚は内部告発によるものが多いが、そのような場合市の対応は。</p> <p>不正請求を行った事業者の指定取り消し理由にはどのようなものがあるか。</p> <p>不正請求の発覚にともなう介護報酬の返還額を確定・決定する方法は。</p> <p>2. 保険者である本市の取扱い保険料について</p> <p>17年度の介護給付費総額はいくらか。</p> <p>12年度からの年度ごとの伸び率と金額はいくらか。</p> <p>歳入のうち、本市で賦課徴収した、1号被保険者・2号被保険者ごとに徴収額と収納率を伺う。</p> <p>介護保険料の年度ごとの推移と今後の見通しについて</p>	市長 担当部長	

	<p>3 .介護費用適正化対策について(2 0 0 4 年第 5 回定例会における、伊藤市民福祉部長の答弁から)</p> <p>ケアマネージャー、ホームヘルパーに対する研修会の回数・参加人数と主な内容について 1 6 年度実績と 1 7 年度計画を伺う。研修会で使用されたテキストなどあれば提出願いたい。</p> <p>専門職員による給付実績確認の内容と費用対効果</p> <p>サービス事業者指導の方法・回数・内容・参加人数について 1 6 年度実績と 1 7 年度計画を伺う。</p> <p>給付費通知書は全てのサービス利用者に送付されているか、送付人数・送付回数(一人に年間何回) これらの費用</p> <p>事業者間メッセージ交換システムの内容と費用・効果について具体的に伺う。</p> <p>1 7 年度介護費用適正化緊急対策給付金交付申請をし、事業を行うことになっているが、給付通知書は何回利用者に送付するか、毎月なのかまとめてなのか、総枚数はいくらになるのか。</p> <p>次年度からは総額で年間いくらになるのか。</p> <p>介護給付費通知書を送ることの費用対効果</p> <p>調査指導の体制と年間何件位行うか。</p> <p>国保連合会情報の活用とケアプランチェックの内容について</p> <p>4 . サービス利用者保護について</p> <p>高齢者独り暮らしの世帯数を伺う。</p> <p>老夫婦世帯数は。</p> <p>昼間独居および老夫婦世帯数は。</p> <p>認知症の方はどの位おられるか。</p> <p>介護保険サービス利用者のうち、難聴の方、言語障害の方、全盲の方、ほとんど会話ができない方等障害別に人数を伺う。</p> <p>成年後見制度を必要とする人はどの位おられるか、そのうち現に制度を日常的に利用している人はどのくらいか、また、後見人活動を行っている人は何人おられるか伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	28 多久和 康 司
-----	------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 子どもたちに確かな学力を定着させ、豊かな人間性をはぐくむために	1. スクールヘルパー制度の充実を 現状と成果・これからの取り組みについて 2. 学校と地域の協力連携について 子どもと地域とのかかわり 先生と地域とのかかわり 学校と保護者と地域のかかわり 3. 小・中一貫教育の取り組みと考えについて 4. 学校選択制度について 5. 学力向上のために 取り組みについて 調査について	市長 教育長	
2. 下水道事業の取り組みについて	1. 普及率とこれからの取り組みについて 2. 旧出雲市の用途地域内の事業認可区域の拡大を図られ、さらに下水道事業を推進されたい。	市長	

質問者	16 西 尾 敬
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 18年度予算の基本的な考え方について	1. 財政改革との関連について 特別職、職員の報酬、給与の引き下げに対する基本的な考え方。 組合との交渉経過について 予算折衝の中でシーリング方式等を取り入れるのか。 予算の傾斜配分等の考えがあればその主なものについて 2. 旧2市4町の事業統合による予算の組み方について 17年度については、旧市町の事業がほぼ踏襲されていたが1	市長	

	<p>8年度は、事業の統合一本化を図ると聞いている。地域によっては不平不満が出ると懸念されるが、その配慮は事業統合の作業は予算決定までに可能か。</p> <p>住民サービスが17年度に比較し総じてマイナス予算になれば、合併して悪かったとの評価を受ける、合併効果によりプラスにすべきと考えるが市長の見解は</p> <p>3. 市政フォーラムでの要望に対応するための予算とランドデザインに対応する予算は</p> <p>市政フォーラムでの要望に対する市長の前向きな答弁に住民は期待している。18年度でのフォーラムに対応する予算はどの程度か。また、ランドデザインの18年度に対応する予算と事業は何か。また、3年毎の中期財政計画の策定はいつか。</p>		
2. 出雲平田間の幹線道路の整備について	<p>1. 県道出雲平田線及び国道431号の整備について</p> <p>合併後初議会の代表質問で取り上げた出雲平田間の道路整備については、県へ強く要望する旨市長より答弁がされている。その後の経過は。</p> <p>東部拠点都市機能を果たす為には、まず道路の整備が不可欠であります。また、現在市内でも出雲平田間の所要時間が最も長いのが現状であります。一方、高規格道路出雲境港線についても、早急に路線の決定を図るべきと考えますが、市長のご所見を伺います。</p>	市長	
3. 鳥獣被害対策について	<p>1. 鹿、猪、ヌートリア、鳥の被害対策について</p> <p>被害を受けた農家では、既に耕作を放棄する者も出ており、今の対策のみでは耕作放棄地の拡大が懸念されます。市として専門の職員を配置し、具体策を図り徹底した助成を実施すべきと考えますが、市長のご所見を伺います。</p>	市長	
4. 教育環境の整備について	<p>1. 保育所の待機児童の解消について</p> <p>現在、保育所の待機児童数は市内全体で121人、平田地域においては47人であり問題だ。保育所の増築の考えは。</p> <p>2. 小、中学校の改築に伴う、統廃合の考え方について</p> <p>市内小中学校の児童数は、学校により、かなりの格差がある。最初に出雲市内全体的に小学校、中学校の統合等の考えがあるの</p>	市長 教育長	

	<p>かないのか伺う。</p> <p>次に、平田地域については、小学校が分校を含め13校と他地域に比較し多いが、統合の考えは。</p> <p>また、中学校については、現在3校であるが旭丘中が老朽化により、多くの問題が生じている。早急な改築が必要と考えているが、旧平田市からの引き継ぎ事項等を含め、どのように考えているのか所見を伺う。(統合を含め)</p> <p>小中学校の適正な規模について、教育的見解と合理的な見解の両面から考え、どのようにお考えか、また今後いずれを優先して対応される考えなのか。</p> <p>小中学校52校外幼稚園、保育園、公民館等の内老朽化により今後10年間に増改築が必要なものがかなりある。順位を決め計画的に対応するとの事であるが、財政面からして、10年間にどの程度対応できるのか。</p>		
<p>5. 公民館のコミュニティセンターへの移行について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中央教育審議会の経過について 最終答申はいつ頃提出されるのか。 2. コミュニティセンターへの移行時期について スタッフの確保、地区住民への説明等にかなりの日数を必要とするため、移行時期を早急に明示すべきでは 現在の職員は、身分の変更を伴うとのことで不安な毎日を過ごしている。早急に説明すべきである。 施設、スタッフが未完備であるのに、コミュニティセンターと同様な活動が要求され苦慮されている。臨時職員等の採用について考慮すべきと考えるがご所見は。 3. 地区担当職員制度の復活について 旧平田市の地区担当職員制度を再度採用すべきと思うがご所見は。 4. 館長、職員の雇用契約について コミュニティセンター移行後の館長及び職員の雇用契約及び待遇についてはどのような扱いになるのか。 	<p>市長</p>	

質 問 者		1 8 坂 根 守	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1 . 2 1 世紀を生きぬく 英語教育	<p>1 . 英会話のできる教育を スーパーイングリッシュ事業の拡充を図り小学校3年生から英語教育を取り入れる。 A L T を有効活用し中学校卒業時には日常英会話ができるようにする。</p> <p>2 . 市立学校のホームページの更新はタイムリーに すばらしいホームページが開設されているのに更新が1年もされていない。教育委員会としてどのような指導をしているのか。</p>	市 長	

質 問 者		6 板 倉 一 郎	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1 . 森林の保全と林産業 の育成について	<p>1 . 森林の荒廃を防ぎ保全していくためには、木材を有効活用し、林業を発展させていくことが重要であると考えます。出雲市における林業の現状と林業を経営として安定させるために、今後どのようにすべきと考えているのか伺う。</p> <p>2 . 公共部門における木材の利用実績と今後の利用計画について伺う。</p> <p>3 . 島根県では、昨年度まで県産材の利用促進を目的にしまね木の香の家推進事業を実施されていたが、今年度は事業を中止された。出雲市は、住宅リフォーム助成制度で大きな成果をあげているが、民間での木材の利用促進を目的に新築木造住宅に対する助成制度を実施してはどうかと考えるが、市の考えを伺う。</p>	市 長	
2 . 出雲ドームの施設拡 充について	<p>1 . 出雲ドームを利用している市民の皆さんから、大型スクリーンを設置してほしいとの要望がある。出雲ドームのいろいろな催しの効果を上げ、一層の文化・スポーツの振興を図るため出雲ドームに大型スクリーンを設置してはどうかと考えるが、市の考えを伺う。</p>	市 長	

質 問 者	20 萬 代 弘 美
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．出雲市の均衡ある発展を阻害し、地域環境悪化のイズミ出店の撤回を	1．市の均衡ある産業振興策と逆行する出店問題 2．中心市街地発展策と矛盾する出店計画 3．地域環境を激変、悪化させる出店計画 居住者の環境 河川整備と矛盾する排水処理 道路整備と矛盾する交通渋滞 環境影響調査結果について	市 長	
2．値上げをストップし、介護保険制度の抜本的改善を	1．国に対して負担割合引き上げを求め、市独自の努力でせめて保険料凍結を 予想される値上げはいくらか。 年金課税の強化による影響について 2．ホテルコスト導入による影響など実態調査をもとにきめ細かな対策と緊急の独自減免制度の創設を 3．地域格差をなくし、在宅、施設両面で必要な介護が受けられるよう、サービス基盤の整備を 特別養護老人ホームの待機者の状況と待機者解消のための計画について 地域密着型サービスについて 「地域包括支援センター」を公的責任で設置し、地域福祉の拠点として充実させ、高齢者を支える医療、介護、福祉のネットワークを	市 長	
3．DVの実情を踏まえて、支援施策の拡充について	1．出雲市におけるDVの実情 2．島根県との連携でDV対策の充実を 暴力を容認しない社会の実現に向けた教育・啓発の充実 相談窓口、一時保護、自立支援など体制の整備について	市 長	